



# 碧南ロータリークラブ週報

第2249回例会 平成16年12月15日(水) 晴. 最高16.2℃. 最低4.6℃

- 会長 池田 弘孝 ● 幹事 黒田 昌司 ● SAA 小笠原良治
- 例会日 毎週水曜日 12:30 ■ 例会場 碧南商工会議所ホール
- 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90  
TEL <0566> 41-1100 FAX <0566> 48-1100  
ホームページ: [http:// www.hekinan-rc.jp/](http://www.hekinan-rc.jp/)  
E-mail: [info@hekinan-rc.jp](mailto:info@hekinan-rc.jp)
- 会報委員 鶴田光久・杉浦昌裕・石川唯司・竹中 誠

ロータリーを  
祝おう

100年の歩み

2004～2005年度  
国際ロータリーのテーマ



## ● 斉 唱

ロータリーソング「今日も楽し」

## ● 本日のメニュー

和風弁当 とんがり帽子

## ● 本日のお客様

(財)2005年日本国際博覧協会  
広報宣伝グループ参与 川村 淑氏



池田弘孝会長

## 会 長 挨 拶

トヨタ自動車はグローバルマスタープランを上方修正し、最終年の08年に世界生産販売を300万台超にする方針を固めたようです。2010年代初頭に世界シェア15%をめざし、米ゼネラルモーターズを超えるトップのポジションも視野に入ってきたようです。その勢いは止まらないようです。私どもにとって三河の企業が世界での活躍で、誇りたい気持ちと、少しでもあやかりたい気持ちでいっぱいであります。

とにかく国内も自動車のはんらんです。そこのけそこのけで横暴に走り回って、人間様が小さくなっています。しかし、使う側はなにかと便利なことこの上もなしであります。

自動車のことですが、しかも外国製つまり舶来の自動車の第1号が、日本に輸入されたのが1901年(明治34年)12月15日103年前の今日です。ただし異説があって、前年の5月が第1号というのもあるようです。それは大正天皇のご婚約を祝って、シスコ駐在日本人会が電気自動車を献上し、それが最初というのであります。

ところで5月輸入の第1号車、まだ運転が出来るものがいなくて、蒸気機関車の運転手が試しにハンドルを握ったそうです。ところが、びっくり仰天している老婆を避けようとハンドルを切ったとたん、ブレーキがきかなくなり、三宅坂上から皇居の堀にそのままドボン。それ以後「危険だから御料車に使用せず」となったそうです。それゆえに、第1号の資格を失ったそうです。

103年過ぎた自動車の様変わりにもこの先どうなるのか想像が出来ません。トヨタ自動車の更なる躍進に期待している一人です。

## 幹 事 報 告

・他クラブの例会変更につきましては、お手元の資料の通りです。

- ・ロータリーレートは104円から102円になり1月から適用。
- ・第2760地区ガバナー事務所より連絡及び募集について

①愛・地球博ロータリーデー記念イベント

コールロータリー合唱団の参加案内について  
2005年6月30日に出演しますので参加募集しています。

②ラオス、チェンマイ W C S 視察の件の募集

2/7～2/14 チェンマイ、ラオス、バンコク 8日間

@144,600円

2/7～2/14 チェンマイ、チェンライ、バンコク 8日間

@168,600円

(2件とも参加希望の方は森さんまでお申し込み下さい。)

- ・小伴天さんよりお歳暮を頂きましたので、お帰り時にはお持ち帰り下さい。

- ・12月22日 例会変更

12月29日、17年1月5日 定款第5条第1節による休会となります。

次回の新年例会は平成17年1月12日(水)です。

- ・碧南商工会議所よりの案内

「地震防災講演会」平成16年12月20日 PM2:00～3:30



黒田昌司幹事

## 委員会報告

### 〈出席奨励委員会〉

総会員数 75 名 (内出席免除者 15 名) 出席者 61 名	
出席対象者 60/60名	出席率 83.33%
欠席者14名(病欠者0名)	前々回修正出席率 98.36%

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

### 〈ニコボックス委員会〉

- 加藤 良邦君 皆様に色々お世話になりました。
- 平岩統一郎君 会員の竹中義雄君にお世話になりました。
- 杉浦 成人君 井上達夫先生ありがとうございました。
- 犬塚 敦統君 12/9岡崎市立城北中学校で、話をさせて頂きました。とても元気な生徒さんでした。
- 鈴木 輝彦君 11/27, 28豊川にてライラが開催され当クラブより2名が参加しました。有意義なセミナーであったと報告を受けました。皆様有難うございました。
- 石橋 嘉彦君 本日の卓話の講師「川村淑さんを紹介致します。
- 新美 宗和君 J C のじゃがいもで優勝して、取りきりの金貨をいただきました。ありがとうございました。
- 伊藤 正幸君 今週土曜日のクリスマス家族会、宜しく願い致します。  
早退 6 件 合計22,000円

今日12月15日は、来年3月25日に開幕する愛・地球博（愛知万博）にとって開幕100日前の節目にあたります。ついに秒読み段階に入り開幕にむけ準備が急ピッチで進みます。現在工事の進捗状況は85パーセントをこえ、外見上は各パビリオンともほぼ出来上がってきて、今後は内装や展示が進められます。

愛・地球博は瀬戸会場と長久手会場にわかれ、博覧会のこれまでの経緯から瀬戸会場を博覧会の原点、長久手会場を賑わいの会場と位置づけています。

長久手会場はご存知のことと思いますが、大阪万博の年に開園した愛知青少年公園で、158ヘクタールの公園の半分は森と池が占め自然いっぱいの会場です。会場の特徴の一つは、高低差40メートルの起伏の激しい地形を、お年寄りや子供さん、障害のある方でも楽しんでいただけるように設けられたグローバルループ（空中回廊）です。ほぼ水平に建設されたグローバルループは長さ2.6キロ、幅21メートルで、このループを一周していただくと外国のパビリオンがならぶ6か所のグローバルコモンをめぐることができます。これまでの万博の外国パビリオンは、それぞれのお国柄を示すパビリオンを建設していましたが、今回は会場が狭いこともあり博覧会協会が一辺18メートル、高さ9メートルの鉄骨作りの建物を、最大で5区画まで参加国にお貸ししています。参加する121の国々には今年9月にパビリオンの引き渡しをして現在各国は展示の準備を進めています。

一方、民間のパビリオンは9つあり、こちらはそれぞれ個性のあるパビリオンを建設しています。また展示もトヨタグループの様にトランペットを吹くロボットが出演する予定で人気が集まると思われます。

会場へのアクセスは、JR名古屋駅から中央線を経由して愛知環状鉄道の八草駅まで乗り入れる電車が1時間に3本運転されます。また名古屋駅から名古屋市営地下鉄東山線で終点の藤が丘、そこから新しい鉄道のリニアモーターで万博会場駅までまいります。一方、自家用車は、会場近くに駐車場がありませんが、皆さんの碧南からは、新しく開通する東海環状自動車道で藤岡インター周辺にできる駐車場に駐車されシャトルバスで向かわれるのが便利かと思います。マンモスはじめ見所いっぱいの愛・地球博にぜひお出かけください。



川村 淑氏

次回例会案内 平成17年1月12日（水）  
新年例会